

経営健全化方針に基づく取組状況（令和元年度）

○ 法人名 有限会社 エバーグリーン

○ 経営健全化方針を策定した理由

債務超過額が3,960,396円発生したため、策定したもの。

○ 財政的リスクの状況

（単位：千円）

	平成29年度 決算	平成30年度 決算		目標達成年度 (令和4年度)
債務超過額	3,960	3,311	—	0
事業の内容に応じて時価 で評価した場合の債務超 過額	—	—	—	—
土地開発公社のうち債務 保証又は損失補償の対象 となっている5年以上の 土地の簿価総額(A)	—	—	—	—
損失補償、債務保証及び 短期貸付けの合計額(B)	—	—	—	—
標準財政規模(C)	—	—	—	—
実質赤字比率(%)	—	—	—	—
(A) / (C) (%)	—	—	—	—
(B) / (C) (%)	—	—	—	—

○ 主な取組状況（令和元年9月現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・組織、人員の見直しを行い、平成29年度において3名、平成30年度において1名の退職者があったが、職員の採用は行っていない。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・平成30年3月に経営健全化検討委員会を開催し、進捗管理、評価、検証を実施した。
- ・令和元年8月に諸塚村監査員に経過報告を行い、検証、指導をいただいた。
- ・令和元年9月に諸塚村議会に対し、経過報告を行った。

○ 法人の財務状況

(貸借対照表から)

(単位：千円)

	平成29年度 決算	平成30年度 決算		
資産総額	18,033	5,676		
(うち現預金)	(11,349)	(2,685)		
(うち売上債権)	(5,956)	(1,925)		
(うち棚卸資産)	(713)	(1,008)		
負債総額	21,993	8,987		
(うち当該地方公共団 体からの借入金)				
純資産総額	△ 3,960	△ 3,311		

(損益計算書から)

	平成29年度 決算	平成30年度 決算		
経常収益	59,471	55,729		
経常費用	69,014	55,000		
経常損益	△ 9,543	729		
経常外損益	△ 81	△ 81		
当期純損益	△ 9,624	648		